

日焼け止めを使っていたのに日焼けした経験がある人は約 7 割 日焼け止め新ブランド「ソリスト」 2 品新発売

新発想 肌※にとどまる「セカンドプロテクト処方」採用で、うっかり日焼けを防ぐ

株式会社ナリス化粧品(本社：大阪市福島区 代表取締役社長：村岡弘義)は、紫外線が強くなる春に合わせて、2019年2月21日から訪問販売及び全国のナリス化粧品店舗と通販で、日焼け止め新ブランド「ソリスト」から、「アクティブプレイ ミルクUV」と「エアリープロテクション ミルクUV」の2品を発売します。(※角質層)



お客様からのお問い合わせ先
ナリス化粧品 お客様相談室
TEL:0120-71-9000

(左)ソリスト アクティブプレイ ミルク UV
(右)ソリスト エアリープロテクション ミルク UV

発売日：2019年2月21日

■ 独自の発想。UV カット成分が肌の上にとどまることで効果を発揮する「セカンドプロテクト処方」採用

当社が行った日焼け止めに関する意識調査によると、日焼け止めを使用していたにもかかわらず、日焼けをしてしまった経験があると答えた人は66.5%。様々な原因が考えられますが、日焼け止めがしっかりと塗れていない、日焼け止めが取れてしまった、日焼け止めの塗り直しをしなかったことなどが主な理由として考えられます。

当社の研究で、従来の日焼け止めは、日焼け止め剤が時間の経過とともに肌に浸透することで、日焼け止め効果が低下していることがわかりました。しっかり塗りやすく伸びやすいテクスチャーと、肌に浸透せず、肌の上にとどまるセカンドプロテクト処方を採用することで、塗り直し時も快適な使用感を実現しました。

肌に浸透せず、表面に日焼け止め剤がとどまることで、効果を発揮する独自の発想の日焼け止めです。

■ 日焼け止めの指標である SPF 値・PA 値。重要と考える人は 43%と高いが、意味を詳しく知る人は 10%

季節を問わず、日焼け止めを使用する人は約3割。日焼け止めは、もはや夏場やレジャー時だけに使うものではなく、女性にとっては季節を問わずに使うアイテムとなりつつあります。日焼け止めを選ぶときに、重要と考えるのは、「使用感」に続いて、「価格」、「SPF 値や PA 値」の順で、SPF 値・PA 値への関心が高いものの、詳しく知っている人は、10.2%にとどまっています。

(SPF 値) 波長の短い UVB 波を防ぐ指標。何も塗らない場合に比べて炎症をどれくらいの時間防止できるかを表したもの。「2~50+」で表示。仮に SPF30 の場合、赤くなるまで 20 分の人なら、20 分×30 倍で 600 分 (10 時間) 炎症を遅らせることができる。

炎症の起こるまでの時間は人によって様々なので、すべての人に同時間炎症を防ぐものではない。

(PA 値) 波長の長い UVA 波を防ぐ指標。

PA+/効果がある PA++/効果がかなりある PA+++/効果が非常にある PA++++/効果が極めて高い

【本件および製品に関するお問い合わせ先】

株式会社 ナリス化粧品 広報課 横谷 (よこたに)

〒553-0001 大阪市福島区海老江 1 丁目 11 番 17 号 TEL:06-6346-6672

mail:narispr@naris.co.jp HP:http://www.naris.co.jp

【調査トピックス】

1、日焼け止め、年中使っている人は 28.9%。

20代では20%以下だが30代後半では約4割の人が年中使用している。

2、日焼け止めを選ぶときに重要なこと、1位「使用感」2位「価格」3位「SPF値やPA値」。

ただし、SPF値やPA値の意味を詳しく知っているのは10.2%。特に50代以上は6.7%にとどまる。

3、日焼け止めを使用していたのに、日焼けしてしまった人は、66.5%。

理由は、1位「日焼け止めが汗や水などで取れてしまった」2位「日焼け止めの塗り直しをしなかった」3位「日焼け止めを塗ってから時間が経ちすぎてしまった」。

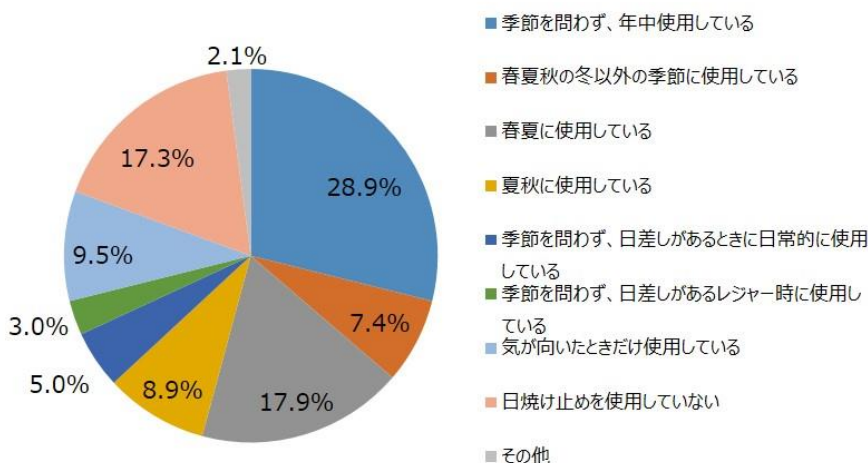
(調査方法：WEB調査 調査日時 2019年1月 調査対象 20歳～59歳の全国の女性 N=1929)

【調査内容】

日焼け止めを年中使用する人は28.9%。もはや、夏やレジャーだけにとどまらず。

日焼け止めについて28.9%の人が、季節を問わず年中使用していることがわかりました。20代までの世代では、年中使用している人は20%未満ですが、30代以上は、すべての世代で30%を超え、その中でも、30代後半では36%、また日焼け止めを使用していない人も10.1%とともっとも少なく、日焼け防止への関心が高い世代であることがわかりました。年代を重ねても年中使用している人は、すべての世代で30%を超えていることから、30代以上の世代では、季節に関わらず高い関心があると考えられます。

あなたの日焼け止めをどの季節に使っていますか？ (n=1929)



あなたは日焼け止めをどの季節に使っていますか？

	サンプル数	季節を問わず、年中使用している	春夏秋冬以外の季節に使用している	春夏に使用している	夏秋に使用している	季節を問わず、日差しがあるときに日常的に使用している	季節を問わず、日差しがあるレジャー時に使用している	気が向いたときだけ使用している	日焼け止めを使用していない	その他
全体	1929	28.9%	7.4%	17.9%	8.9%	5.0%	3.0%	9.5%	17.3%	2.1%
20歳～24歳	275	18.2%	5.1%	22.9%	13.8%	5.1%	1.8%	12.0%	17.1%	4.0%
25歳～29歳	279	18.6%	8.6%	16.8%	12.5%	3.9%	3.2%	10.4%	22.2%	3.6%
30歳～34歳	276	31.2%	6.2%	18.1%	9.1%	5.1%	1.8%	9.1%	16.3%	3.3%
35歳～39歳	247	36.0%	8.5%	15.8%	7.7%	6.1%	2.8%	10.9%	10.1%	2.0%
40歳～44歳	195	33.3%	6.7%	15.4%	9.7%	6.7%	2.1%	10.8%	13.8%	1.5%
45歳～49歳	223	34.5%	6.3%	14.8%	4.9%	5.8%	5.4%	8.5%	19.3%	0.4%
50歳～54歳	180	31.7%	8.3%	18.3%	6.7%	5.6%	2.2%	5.0%	21.7%	0.6%
55歳～59歳	254	31.9%	9.4%	19.7%	5.1%	2.8%	4.7%	8.3%	18.1%	0.0%

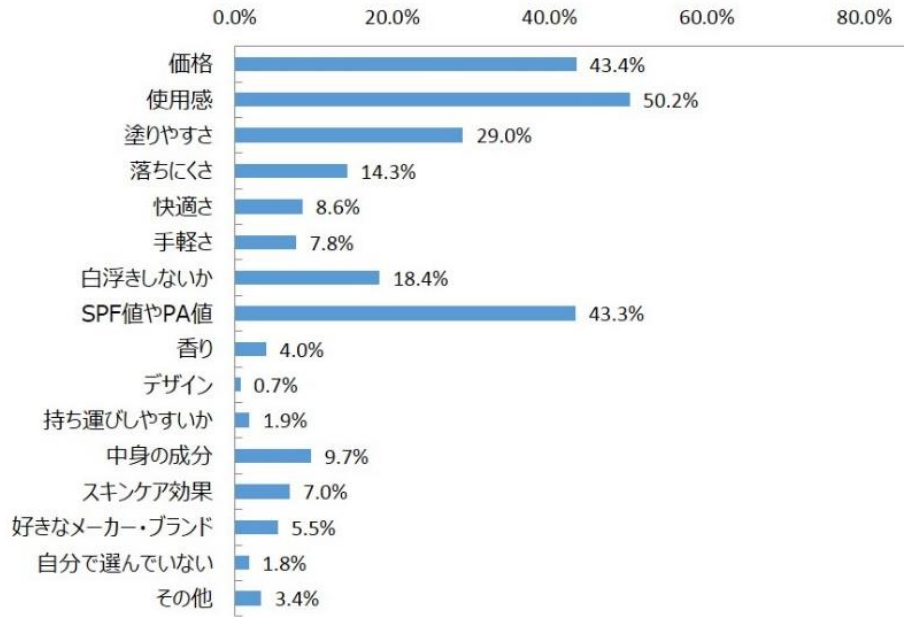
日焼け止めを選ぶときに重要視される SPF 値と PA 値。詳しく知っている人は 1 割程度。

日焼け止めを選ぶ際に重要視していることの **1 位は、「使用感」(50.2%)**。

2 位の「価格」に続く 3 位は「SPF 値や PA 値」。日焼け止めの基本的な効果である日焼けを防ぐという効果の指数よりも、使用感を選ぶ人が多いという結果となりました。これは、日焼け止めの使用頻度が夏やレジャー時のみならず、日常的になっていることにより、より快適な使用感を望む人が増えているのではないかと推察できます。

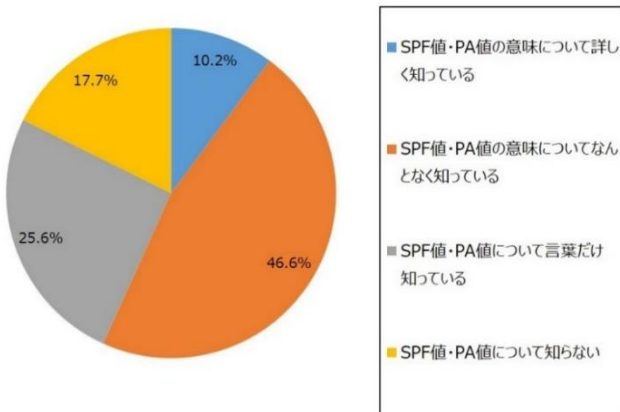
ただし、SPF 値や PA 値について詳しく知っている人は 10.2%。特に 50 代以上では 6.7 と低い。また **20 代では、3 割近い人が SPF 値・PA 値について知らない**と答えました。

あなたが日焼け止めを選ぶときに重要だと思うことは何ですか？ (n=1595)



SPF 値・PA 値についてユーザーに正しい知識を伝えることがメーカーとして重要と考えます。

あなたは、日焼け止めの指数、SPF値とPA値について知っていますか？ (n=1929)



あなたは、日焼け止めの指数、SPF値とPA値について知っていますか？

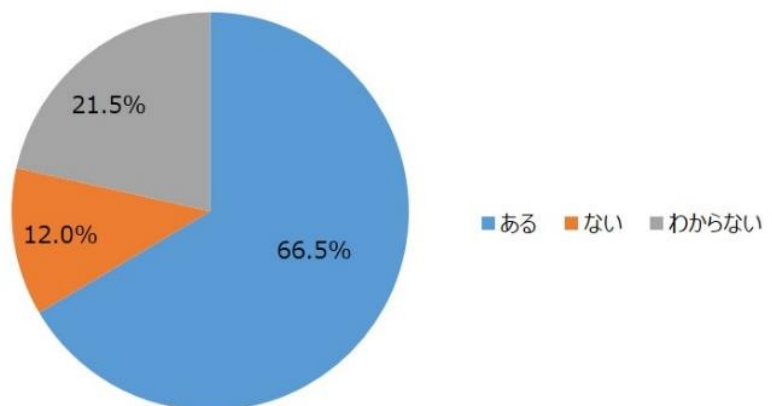
	人数	SPF値・PA値の意味について詳しく知っている	SPF値・PA値の意味についてなんとなく知っている	SPF値・PA値について言葉だけ知っている	SPF値・PA値について知らない
全体	1929	10.2%	46.6%	25.6%	17.7%
20歳～24歳	275	12.4%	35.3%	26.5%	25.8%
25歳～29歳	279	10.4%	36.9%	22.9%	29.7%
30歳～34歳	276	12.3%	41.3%	24.3%	22.1%
35歳～39歳	247	9.7%	45.7%	30.8%	13.8%
40歳～44歳	195	9.2%	54.9%	25.6%	10.3%
45歳～49歳	223	12.6%	53.8%	23.3%	10.3%
50歳～54歳	180	6.7%	55.6%	27.8%	10.0%
55歳～59歳	254	6.7%	56.7%	24.0%	12.6%

「うっかり日焼け」経験者は約 7 割。「汗でとれてしまった」「塗り直しをしなかった」と自責と捉えている人が多い傾向。

日焼け止めを使っていたのに、日焼けをしてしまった経験がある人は 66.5%。その原因として、1 位は、「汗や水などで取れてしまった」が 67.1%。

続く原因も「塗りなおしをしなかった」「日焼け止めを塗ってから時間が経っていた」「日焼け止めをしっかりと塗れていなかった、ムラに塗っていた」と日焼け止めの効果が低いせいではなく、自責であると捉えていることがわかりました。

あなたは、日焼け止めを使っていたのに、日焼けしてしまったことはありますか？ (n=1555)



日焼け止めは、汗や水でとれてしまうものであり、塗り直しが必要だという意識があるものの、なかなか実践できていない現状が読み取れます。

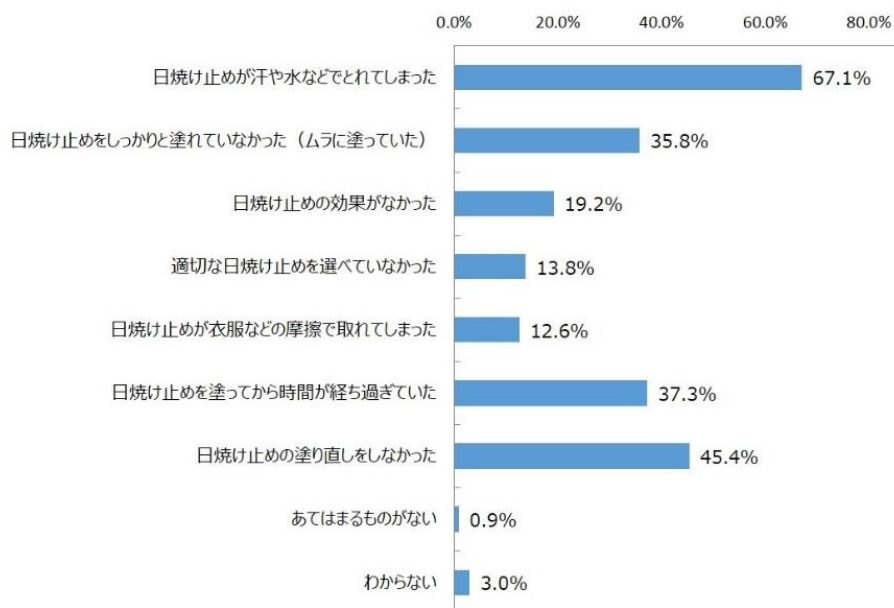
【全体を通じた考察】

日焼け止めは、過去の SPF 値の数字競争の時代を経て、より快適に使える「使用感」が重要視されるようになりつつあるようです。これは、日焼け止めを年中使用する人が増えていることから、夏場やレジャー時に使用するだけのものではなく日常のスキンケアの一環のアイテムになりつつあることが背景にあります。

また、メーカー側が競っている SPF 値・

PA 値について、一般の方の理解度は、まだまだ低いと考えます。特に 20 代の理解度は予想以上に低いと考えます。塗り直しの必要性も含め、正しく日焼け止めを選べる情報、また正しく使える情報を伝えていくことが重要だと考えています。

あなたが日焼け止めを使っていたのに日焼けしてしまった原因は何だと思いますか？ (n=1034)



◆商品概要◆

商品名	容量	価格	特長
ソリスト アクティブプレイ ミルク UV 	80g	1,800 円 (税抜) 1,944 円 (税込)	<ul style="list-style-type: none"> •SPF 50+ PA++++ (顔・からだ用) •肌を紫外線から守りながら、しっかりスキンケア効果もある日焼け止め乳液。 •スキンケアを使用しているような心地よい使用感で、塗り直しなども快適に。 •なめらかななじみ、ピタッと密着する、アウトドアやレジャー用のしっかり日焼け止め。 •水溶性セラミド/カワラヨモギエキス/アルテロモナス発酵エキス(保湿成分)パウダルコ樹皮エキス(皮膚保護成分)配合。 •光刺激テスト、RIPT テスト、全使用原料パッチテスト、24 時間閉塞パッチテスト実施 •洗顔料、ボディソープで落とせるウォータープルーフタイプ •無香料
ソリスト エアリープロテクション ミルク UV 	180g	1,800 円 (税抜) 1,944 円 (税込)	<ul style="list-style-type: none"> •SPF 30 PA+++ (顔・からだ用) •肌を紫外線から守りながら、しっかりスキンケア効果もある日焼け止め乳液。 •スキンケアを使用しているような心地よい使用感で、塗り直しなども快適に。 •みずみずしい感触で、スーツとなじむ、街歩きや日常使い用のさらっと軽い付け心地の日焼け止め。 •水溶性セラミド/アルガンオイル/カワラヨモギエキス/アルテロモナス発酵エキス(保湿成分)配合。 •光刺激テスト、RIPT テスト、全使用原料パッチテスト、24 時間閉塞パッチテスト実施 •洗顔料、ボディソープで落とせるウォータープルーフタイプ •無香料

※すべての方にアレルギーが起こらないというわけではありません。